

# 有楽町まちづくりビジョン ver 1.0

2023 年 11 月 有楽町まちづくりビジョン策定委員会

参考資料	本編対応箇所	
内容	頁	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
(1)有楽町地区に関連する上位計画	3	_
図 1 東京都「国際ビジネス交流ゾーン」への位置付け		
図 2 東京都「「未来の東京」戦略ビジョン」		_
図 3 千代田区「都市計画マスタープラン		
(2)有楽町地区の鉄道駅の特徴	5	1.1 有楽町地区の特徴・課題
表 1 JR 東日本管内駅 1日平均乗車人員上位		   (2)1)高い交通結節機能
図 4 駅勢圏の比較		(2)1)同以又超過即成化
(3)有楽町地区における産業集積の傾向	6	1.2 地区の現況とまちづくりの潮流
表 2 産業中分類別 従業者数割合上位 5 種		
表 3 有楽町地区の主要産業の従業者数割合の変化		
表 4 専門サービス業における従業員数		
表 5 専門サービス業における従業者数比率		
表 6 娯楽業における従業員数		(1) 2)大手町・丸の内とは異なる発展を
表 7 娯楽業における従業者数比率		遂げた有楽町
表 8 その他の教育、学習支援業の従業員数		
表 9 その他の教育、学習支援業の従業者数比率		
表 10 大丸有地区における病院・飲食店・物販店・サービス店の店舗数		
図 5 大丸有地区における病院・飲食店・物販店・サービス店の分布傾向		
(4)エリア MICE 関連	11	1.2/3.1
表 11 都市別 国際会議の開催件数		1.2 地区の現況とまちづくりの潮流
表 12 東京国際フォーラムでの国際会議開催状況		
図 6 東京国際フォーラム 多様な用途		
図 7 エリア MICE について		(2) 1) THE MICE
図 8 都心型エリア MICE の定義		(2) 1) エリア MICE
図 9 東京都心部エリア MICE ネットワーク		 
図 10 DMO 東京丸の内 目的		
		(I) I) I) IIICL 版配CO因连
図 11 DMO 東京丸の内 構成団体マップ		
図 11 DMO 東京丸の内 構成団体マップ 図 12 大丸有地区のユニークベニュー		
図 12 大丸有地区のユニークベニュー		3.1 都市機能の取組み方針
図 12 大丸有地区のユニークベニュー 図 13 ユニークベニューの様子		3.1 都市機能の取組み方針
図 12 大丸有地区のユニークベニュー 図 13 ユニークベニューの様子 (参考事例)サウス・バイ・サウスウエスト関連		
図 12 大丸有地区のユニークベニュー 図 13 ユニークベニューの様子 (参考事例)サウス・バイ・サウスウエスト関連 図 14 サウス・バイ・サウスウエスト 会場マップ		3.1 都市機能の取組み方針 (1) 1) エリア MICE 機能
図 12 大丸有地区のユニークベニュー         図 13 ユニークベニューの様子         (参考事例)サウス・バイ・サウスウエスト関連         図 14 サウス・バイ・サウスウエスト 会場マップ         図 15 サウス・バイ・サウスウエスト 開催時の交通規制		
図 12 大丸有地区のユニークベニュー         図 13 ユニークベニューの様子         (参考事例)サウス・バイ・サウスウエスト関連         図 14 サウス・バイ・サウスウエスト 会場マップ         図 15 サウス・バイ・サウスウエスト 開催時の交通規制         図 16 サウス・バイ・サウスウエスト イベント区分	18	

参考資料		本編対応箇所			
内容	頁	1 1 J			
表 13 劇場集積地区の劇場数と座席数合計		2) 都市観光(文化・エンタメ・商業)			
図 19 5 km圏内のミシュランレストラン立地(東京・パリ)	3.1 (1)				
図 20 有楽町の高架下に集積する飲食店		2) 都市観光(文化・エンタメ・商業)			
図 21 ナイトライフ関連施設分布 MAP					
図 22 ナイトライフのポテンシャル 高い昼夜間人口比率	_				
(6)イノベーション創発関連	22	1.2/3.1			
図 23 "都心"を取り囲む環境の変化		1.2 地区の現況とまちづくりの潮流			
図 24 距離・集積とイノベーションの関係性					
図 25 経営層の多様性が高い企業が売上高全体に占める割合					
図 26 人材戦略において今後求められる関係「オープンコミュニティ」「多様性		(4) 社会・経済の潮流			
図 27 イノベーションを創出する要素		1) イノベーション活性化			
図 28 イノベーションの大きさと多様性					
図 29 ダイバーシティ時代に求められる「尖った強み」					
図 30 アート×エリアマネジメントの観点からまちに必要な機能		1.2 (2)2) イノベーション創発			
図 31 アートアーバニズムを推進する仕組みの考え方		3.1(1)3) イノベーション創発機能			
(7)人中心のまちづくり-世界の潮流・大丸有地区の取組	27	1.2 地区の現況とまちづくりの潮流			
図 32 バルセロナ スーパーブロック					
図 33 ニューヨーク 25×25 challenge		( ) 11 0 ( <del></del>			
図 34 パリ 15 分都市		(4) 社会・経済の潮流			
図 35 丸の内仲通り アーバンテラス		- 5) 人中心のまちづくり			
図 36 丸の内ストリートパーク					
(8)立地特性・交通デザイン関連	29	1/1/1.3/3.2			
図 37 交通アクセスの現況 (道路)		1.1 対象地区と立地特性			
図 38 交通アクセスの現況(鉄道)		(2) 4 ) = 1, +2 \ 2 \ 4 \ \ (2) \ (4			
図 39 交通アクセスの現況 (地上の歩行者ネットワーク)		(2)1)高い交通結節機能			
図 40 交通アクセスの現況 (地下歩行者ネットワーク)		ツ1つ地区の子や無時 2つ 柳本亦即			
図 41 「ちよくる」ポート設置状況		※1.3 地区の主な課題、3.2 都市空間			
図 42 有楽町地区内のシェアサイクル・電動キックボードポートの設置状況		の取組方針にも関連			
図 43 カーブサイド検討にかかるフレームワーク		3.2(2)5)b.カーブサイドの利活用			
(9)エリアマネジメントによる空間活用	33	4.2 エリアマネジメントの進化・深化			
図 44 道路空間活用					
図 45 エリアマネジメント広告		(2) 空間フランシャ しのませい			
図 46 公開空地の活用		- (3)空間マネジメントの連携強化			
図 47 有楽町駅周辺(東口)の活用		]			





#### **(1)** 有楽町地区に関連する上位計画

東京都の「都市づくりのグランドデザイン」(2017年)で、有楽町は「中枢広域拠点域」の「国際ビ ジネス交流ゾーン」に位置付けられている。個別の拠点や地域の将来像では、大手町・丸の内・有 楽町において、以下のように記載されている。

- 高質なオフィスビルや MICE 施設などの都市機能が高度に集積するとともに、豊かな緑と美し い景観を備えた、風格のある国際的なビジネス拠点が形成されています。特に、金融と情報 技術などとの融合により、イノベーションが生まれ続ける拠点となっています。
- ゆとりのある充実した歩行者空間の形成、日本橋 や神田などの周辺地区との連携、エリア マネジメントによる地域の魅力向上の取組などにより、回遊性が高く、にぎわいや交流を生 み出す地域となっています。

建築物とインフラの耐震化、自立分散型エネルギーの確保などが進み、発災時でも事業継続でき る強靭なビジネス拠点が形成されています。

また、東京都の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」(2021年)でも同様に4つの地 域区分と2つのゾーンが示されており、有楽町は「国際ビジネス交流ゾーン」に位置づけられている。

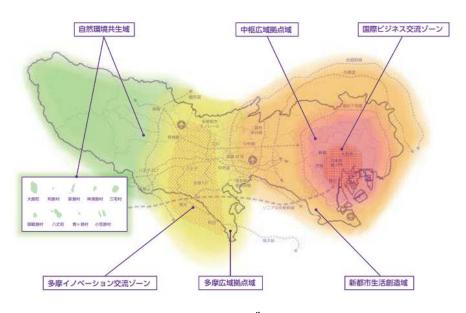


図 1 東京都「国際ビジネス交流ゾーン」への位置付け

出所:東京都「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」(2021年)

東京都の「「未来の東京」戦略ビジョン」(2021年)では、区部中心部の主な拠点の将来像が示 されている。この中で、有楽町は「文化・芸術・交流・商業等、多くの機能の融合や、グローバルレベ ルでの MICE 推進・強化等により国際ビジネス・都市観光拠点が形成」されるエリアとして位置づけら れている。

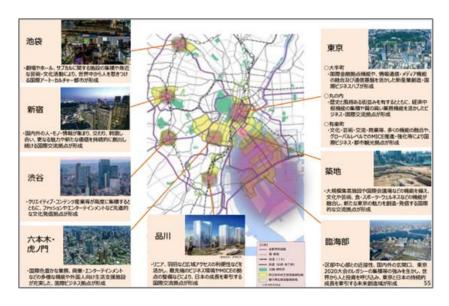


図 2 東京都「「未来の東京」戦略ビジョン」

出所:東京都「「未来の東京」戦略ビジョン」(2021年)

千代田区の都市計画マスタープラン(2021年)では、有楽町駅周辺は「国際ビジネス・文化交流拠点」として位置づけられている。

図 2-3 中の③エリア(有楽町一(一部)・二丁目(一部))では、「有楽町駅周辺の商業施設、映画館・劇場等の業務・生活・文化交流施設の集積や銀座への近接性、駅周辺の公共空間などを活かし、世界の人々や地方都市との交流や連携が進むまちをつくります」とされている。

また、図 2-3 中の④エリア(有楽町一(一部)・二丁目(一部)、内幸町一・二丁目)では、「有楽町駅前や、銀座への近接性、ホテル、ホールなどの機能集積、日比谷公園の歴史的・自然的環境を活かし、世界の人々とともに文化を楽しみ、都心で安らげるよう、商業・業務・宿泊・文化施設が一層充実し、調和したまちをつくります」とされている。



図 3 千代田区「都市計画マスタープラン」

出所:千代田区「千代田区 都市計画マスタープラン」(2021年)

# (2) 有楽町地区の鉄道駅の特徴

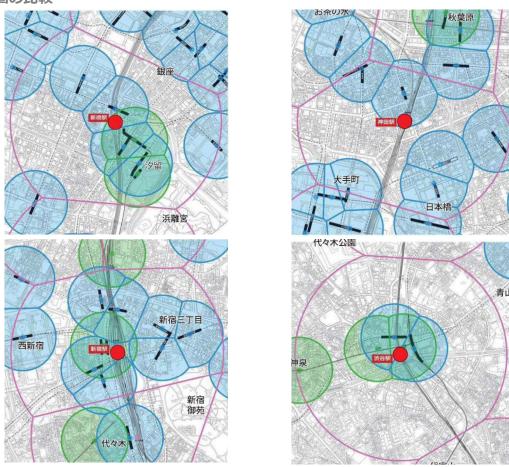
#### 1) 有楽町駅の利用状況

表 1 JR 東日本管内駅 1日平均乗車人員上位

	駅名	1日 平均乗車人員		駅名	1日 平均乗車人員		駅名	1日 平均乗車人員
1	新宿	775,386	6	渋谷	366,128	11	川崎	215,234
2	池袋	558,623	7	新橋	278,334	12	部馬場	208,024
3	東京	462,589	8	大宮	257,344	13	上野	177,095
4	横浜	419,440	9	秋葉原	248,033	14	大崎	177,095
5	品川	377,337	10	北千住	221,634	15	有楽町	167,748

出所: JR 東日本ホームページより事務局にて作成。年度は2019年度

#### 2) 駅勢圏の比較



《凡例》駅勢圏については、地下鉄駅より容易に歩行できる距離を 250m と想定し相対的検証を行う



図 4 駅勢圏の比較

左上:新橋 右上:神田 左下:新宿 右下:渋谷

# (3) 有楽町地区における産業集積の傾向

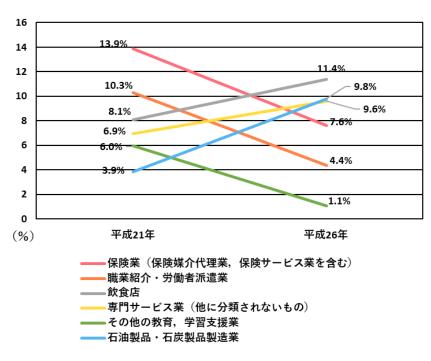
#### 1) 従業者数の状況

表 2 産業中分類別 従業者数割合上位 5 種

地区	従業者数 (人)	上位5位の 割合合計(%)	項目	1位	2位	3位	4位	5位
丸の内	<b>丸の内</b> 155,046	48.3	産業	銀行業	保険業	専門サービス業	金融商品取引業,商 品先物取引業	各種商品卸売業
			割合	18.7	8.5	7.7	6.8	6.4
有楽町	46,416	產業 41.3		専門サービス業	飲食店	保険業	石油製品・石炭製品 製造業	その他の事業サービス業
			割合	11.5	10.1	9.3	5.4	4.8
大手町	手町 91,254 <b>54.8</b>	54.8	産業	職業紹介・労働者派 遣業	専門サービス業	建築材料,鉱物・金 属材料等卸売業	金融商品取引業,商 品先物取引業	映像・音声・文字情 報制作業
			割合	21.6	9.1	8.8	8.2	7.0
六本木	56,404	40.0	産業	飲食店	機械器具卸売業	情報サービス業	不動産賃貸業・管理 業	インターネット附随 サービス業
			割合	16.0	7.4	5.9	5.5	5.0
品川	98,518	51.2	産業	情報サービス業	機械器具卸売業	総合工事業	飲食店	建築材料,鉱物・金 属材料等卸売業
			割合	23.3	13.2	5.6	4.9	3.9
渋谷	175,655	42.2	産業	その他の事業サービ ス業	飲食店	情報サービス業	インターネット附随 サービス業	織物・衣服・身の回 り品小売業
			割合	12.4	12.1	8.9	4.6	4.0

出所:経済センサス基礎調査(平成26年)より事務局にて作成

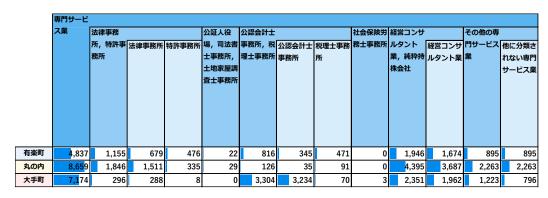
#### 表 3 有楽町地区の主要産業の従業者数割合の変化



出所:経済センサス基礎調査(平成21年、平成26年)より事務局にて作成 ※主要産業の選定方法:各調査年度の従業員数上位5位の産業を主要産業とする

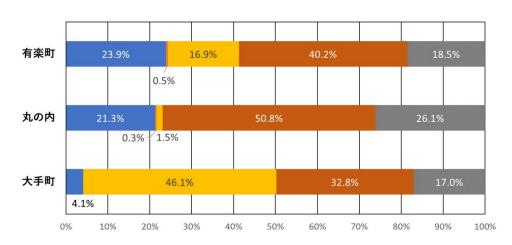
#### 2) 専門サービス業

表 4 専門サービス業における従業員数



出所:経済センサス基礎調査(平成26年)より事務局にて作成

表 5 専門サービス業における従業者数比率



- ■法律事務所,特許事務所
- ■公証人役場,司法書士事務所,土地家屋調査士事務所
- 公認会計士事務所,税理士事務所
- 社会保険労務士事務所
- ■経営コンサルタント業,純粋持株会社
- ■その他の専門サービス業

出所:経済センサス基礎調査(平成26年)より事務局にて作成

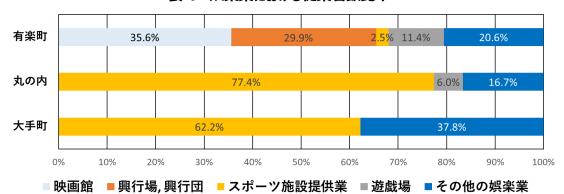
### 3) 娯楽業

表 6 娯楽業における従業員数

	娯楽業													
		映画館	興行場,興	スポーツ施	遊戯場		その他の娯							
			行団	設提供業		パチンコ	楽業	カラオケ	他に分類さ					
						ホール		ボックス業	れない娯楽					
									業					
有楽町	<b>1,0</b> 31	367	308	26	118	101	212	66	146					
丸の内	84	0	0	65	5	0	14	0	14					
大手町	90	0	0	56	0	0	34	0	34					

出所:経済センサス基礎調査(平成26年)より事務局にて作成

表 7 娯楽業における従業者数比率



出所:経済センサス基礎調査(平成 26 年)より事務局にて作成

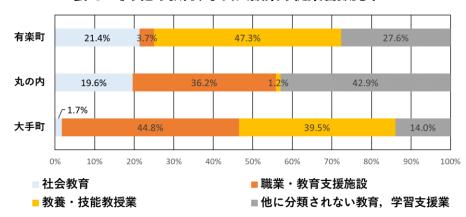
#### 4) その他の教育、学習支援業

表 8 その他の教育、学習支援業の従業員数

	その他の教												
	育,学習支	社会教育			職業・教育	職業・教育教養・技能							
	援業		図書館 博物館,美		支援施設	教授業	外国語会話	その他の教	れない教				
				術館			教授業	養・技能教	育,学習支				
								授業	援業				
有楽町	<b>54</b> 3	116	33	74	20	257	66	162	150				
丸の内	163	32	0	32	59	2	0	2	70				
大手町	172	3	3	0	77	68	62	6	24				

出所:経済センサス基礎調査(平成26年)より事務局にて作成

表 9 その他の教育、学習支援業の従業者数比率



出所:経済センサス基礎調査(平成26年)より事務局にて作成

参考資料

### 5) 病院・飲食店・物販店・サービス店の立地状況

表 10 大丸有地区における病院・飲食店・物販店・サービス店の店舗数

エリア・	町丁目	病院数	飲食店数	物販店数	その他 店舗等
ナブm-	大手町 1丁目	10	74	18	51
大手町エリア	大手町 2丁目	2	25	11	32
	合計	12	99	29	83
+ 6.4	丸の内 1丁目	13	183	96	66
丸の内エリア	丸の内 2 丁目	4	109	37	33
	合計	17	292	133	99
	丸の内 3 丁目	6	65	16	45
有楽町エリア	有楽町 1丁目	19	97	38	45
1.97	有楽町 2丁目	6	64	38	40
	合計	31	226	92	130

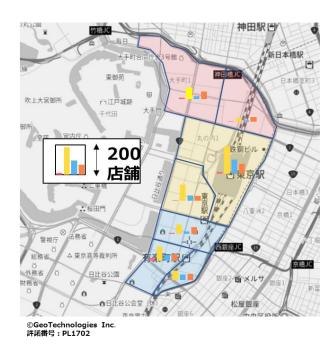


図 5 大丸有地区における病院・飲食店・物販店・サービス店の分布傾向

出所:iタウンページより事務局にて作成

※その他店舗等は、「暮らし」「冠婚葬祭・イベント」「教育・習い事」「公共機関・団体」 「自転車・バイク」「趣味」「ペット」「旅行・宿泊」に含まれる店舗。

# (4) エリア MICE 関連

#### 1) 国際会議の開催状況

表 11 都市別 国際会議の開催件数

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
シンガポール	725	919	952	994	850	736	888	877	1238	1205
プリュッセル	486	464	547	436	787	665	906	763	734	963
ソウル	201	232	253	242	249	494	526	688	439	609
パリ	394	336	276	180	325	362	342	268	260	405
ウィーン	257	286	326	318	396	308	304	515	404	325
東京	190	153	225	228	228	249	225	269	325	305
バンコク	61	88	65	55	189	242	211	232	121	293
ロンドン	164	105	119	144	125	126	98	166	186	217
マドリッド	175	116	149	165	200	140	159	159	201	215
リスポン	91	96	93	72	106	147	142	135	146	204
ベルリン	165	149	89	89	167	215	197	198	131	192
ヘルシンキ	73	70	102	84	102	90	121	108	128	187
ジュネープ	189	121	90	126	173	172	162	158	145	173
釜山	93	82	50	148	132	150	152	212	131	160
バルセロナ	193	150	150	195	193	187	182	193	152	160
ストックホルム	92	109	113	48	112	87	112	113	119	137
モントリオール	77	60	77	82	74	108	71	146	106	127
アムステルダム	131	118	60	114	167	125	155	98	98	123
コペンハーゲン	102	105	150	65	120	117	111	131	130	112
オスロ	64	74	69	87	67	79	59	59	92	104
シドニー	137	103	103	124	120	107	72	76	109	103
済州島	67	68	78	82	85	112	116	139	76	96
アブダビ	27	26	16	21	15	24	24	75	56	92
ドバイ	56	74	67	75	136	128	158	120	111	84
京都	61	48	84	52	56	56	53	36	58	81
ニューヨーク	127	49	40	52	77	75	68	57	57	79
プラハ	64	54	62	80	65	74	55	54	131	74
アディスアベバ	-	-	-	-	-	-	-	-	17	68
リヨン	52	48	61	55	50	52	46	65	52	64
ワシントン	71	59	41	46	62	66	81	62	39	60

出所:JNTO ホームページ

※国際会議の開催件数は、UIA(国際団体連合: Union of International Associations)の統計に基づく。 基準は以下の通り。

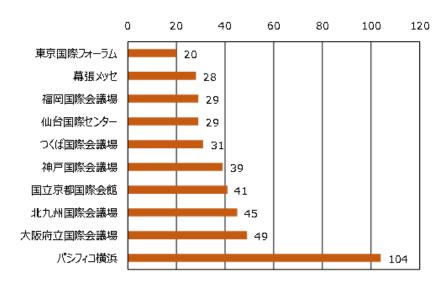
- (1) 国際機関・国際団体 (UIA に登録されている機関・団体) の本部が主催又は後援した会議
  - ① 参加者数 50 名以上
  - ② 参加国数 開催国を含む3か国以上
  - ③ 開催期間 1日以上

※但し、主催者が国際機関・国際団体であるか否かについては、組織の目的、会員、活動内容等の情報を総合的に勘案 し、UIAが判断する。また、主催者が「国際機関・国際団体」でないと判断された場合でも、会議名、展示会併設の有無、 事務局の有無等の情報を総合的に勘案し、(1)に該当する国際会議とみなされる場合もあることが判明している。

- (2) 国内団体もしくは国際団体支部等が主催した会議
  - ① 参加者数 300 名以上(うち 40%以上が主催国以外の参加者)
  - ② 参加国数 開催国を含む 5 か国以上
  - ③ 開催期間 3日以上

● ● ● ● ● ● 参

表 12 東京国際フォーラムでの国際会議開催状況



出所: JNTO 国際統計,東京国際フォーラムアニュアルレポートより事務局にて作成。データは2018年度。



コンサート・舞台技術



会議・レセプション



記者発表会・製品発表会



展示会・その他各種催し

図 6 東京国際フォーラム 多様な用途

出所:東京国際フォーラムホームページ

#### 2) エリア MICE とは



#### 図 7 エリア MICE について

出所:森記念財団ホームページ

#### 「都心型エリア MICE」の定義

- ・ MICE に必要な多くの機能を同一施設内に取り込むのではなく、
- ・ 都心部において地域内に多数集積している各種の MICE 関連の 施設や魅力的な地域資産を含めて
- ・ 地域ぐるみで必要な機能を連携して充足することによって開催する MICE のこと。

#### 【都心型エリア MICE の適地 東京】

- ・ MICE 関連施設の豊かな集積
- ・ 魅力的な都市機能と文化の存在
- 充実した交通インフラ
- ・優れた安全性
- ・ 実績のある有力なエリアマネジメント組織の存在
- エリア MICE 組織の実在

#### 図 8 都心型エリア MICE の定義

出所:森記念財団 HP, 森記念財団主催「第8回都市ビジョン講演会」本保 芳明 (UNWTO 駐日事務所代表)氏基調講演資料 (2019年11月12日(火)開催)



図 9 東京都心部エリア MICE ネットワーク

出所:森記念財団ホームページ

#### 3) DMO 東京丸の内の取組





# II Support MICEの成功のために ベニュー探しから魅力付けまで ワンストップで支援する

WHAT WE DO



図 10 DMO 東京丸の内 目的



図 11 DMO 東京丸の内 構成団体マップ

出所: DMO 東京丸の内ホームページ

## 4) ユニークベニューの状況



図 12 大丸有地区のユニークベニュー





図 13 ユニークベニューの様子

(左:和田倉噴水公園での Fin/sum2019 アフターパーティー、右:丸の内仲通りの活用)

参老資料

### 5) 参考事例: サウス・バイ・サウスウエスト

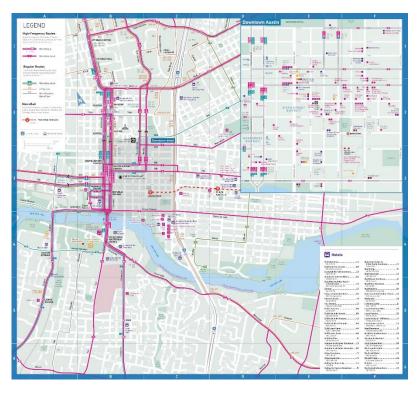


図 14 サウス・バイ・サウスウエスト 会場マップ

出所: SXSW 2019 Official Map ホームページ

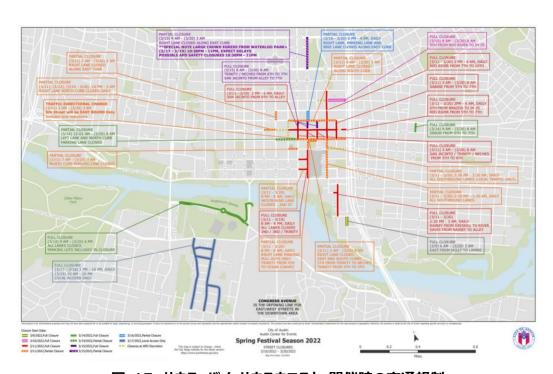


図 15 サウス・バイ・サウスウエスト 開催時の交通規制

出所: Charter Communications ホームページ

#### 図 16 サウス・バイ・サウスウエスト イベント区分

出所: SXSW ホームページをもとに事務局にて作成



#### 図 17 サウス・バイ・サウスウエスト "Panel Picker"

出所: SXSW Panel Pickerホームページ、事務局にて一部日本語に翻訳 ※登壇者選出の大部分を制度化し、新しい企画・アイデアが反映されるように設計

# (5) 都市観光(文化・エンタメ・商業)関連

#### 1) 劇場・ホールの集積

東京駅 5km 圏内には、62 施設が立地し、特に有楽町・日比谷・銀座地区には 15 施設と多く 集積している。

ロンドンでは、トラファルガー広場 5km 圏内に 91 施設が立地し、特にレスタースクエア駅周辺(ピカデリーサーカス駅~コベントガーデン駅)に約半数の 44 施設が立地している。



図 18 5㎞圏内の劇場・ホール立地(東京・ロンドン)

(上・東京駅 5km 圏、下: ロンドン トラファルガー広場 5km 圏)

出所:「世界の都心総合カインデックス 2020 「GPCI エクスプローラー」」

表 13 劇場集積地区の劇場数と座席数合計

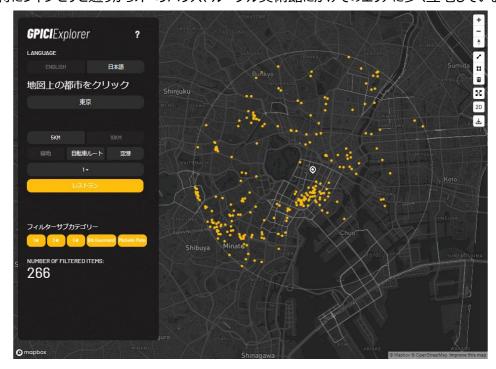
	劇場数		座席数	各ジャンルの劇場数						
	全体	大劇場	合計	伝統芸能	クラシック	演劇	現代音楽	お笑い	その他	
		の数								
新宿	13	0	3767	0	0	6	1	4	2	
有楽町·日比谷	10	5	14026	0	0	5	3	1	2	
銀座	9	3	6910	2	2	3	1	0	0	
渋谷公園通り	5	2	6994	0	2	2	0	1	0	
赤坂	5	1	2806	0	0	4	1	0	0	
浅草	5	1	2003	1	1	2	0	2	1	
下北沢	5	0	1006	0	0	5	0	0	0	
渋谷駅周辺	3	1	3407	0	1	1	2	1	0	
池袋西口	3	1	2392	0	1	1	1	1	0	
日本橋	3	1	1663	0	0	0	1	2	0	
四谷	3	0	746	0	0	1	1	0	0	

出所:中村文彦・国際交通安全学会(2022)『余韻都市:ニューローカルと公共交通』鹿島出版会, P91-92 表の体裁のみ事務局にて調整

#### 2) レストランの集積

東京駅 5km 圏内には、266 店が立地し、特に銀座に集中して立地している。 パリのシテ島 5km 圏内には 163 店が立地している。都心地区全体に広がって立地しているが、

特にシャンゼリゼ通りからオペラハウス、ルーブル美術館にかけてのエリアに多く立地している。



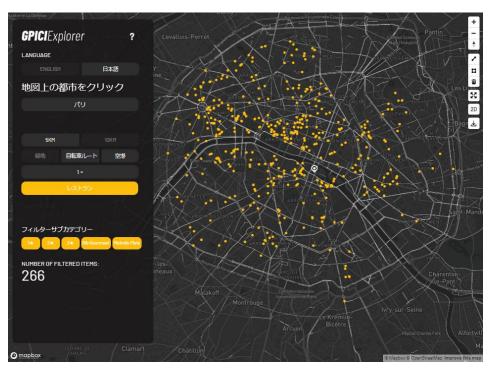


図 19 5 ㎞圏内のミシュランレストラン立地(東京・パリ)

(上・東京駅 5km 圏、下:パリ シテ島 5km 圏)

出所:「世界の都心総合カインデックス 2020 「GPCI エクスプローラー」」

※レストランの定義は、ミシュラン星付きレストラン、ピブグルマンとして掲載のレストランである。ピブグルマンは、サービス料・席料を含む設定価格が6,000円以下であり、価格以上の満足感が得られると評価されたレストランを指す。





図 20 有楽町の高架下に集積する飲食店

#### 3) ナイトライフ



図 21 ナイトライフ関連施設分布 MAP

出所: GOOGLE MAP より事務局にて作成

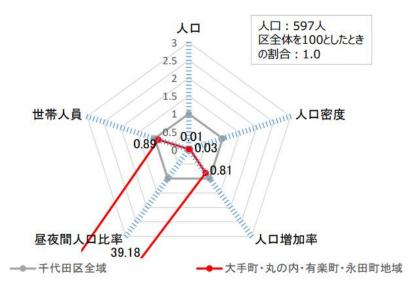


図 22 ナイトライフのポテンシャル 高い昼夜間人口比率

出所:以下をもとに事務局にて作成

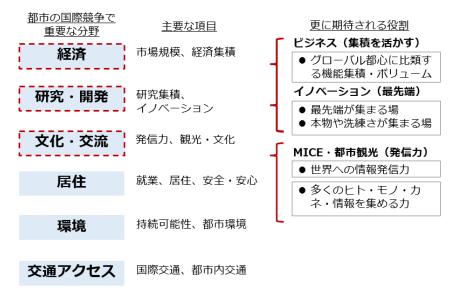
千代田区都市づくり白書、国勢調査(平成27年)土地利用現況調査(平成28年) 年齢人口比率 住民基本台帳人口住民基本台帳人口(平成30年)

参老資料

## (6) イノベーション創発関連

#### 1) イノベーションの重要性

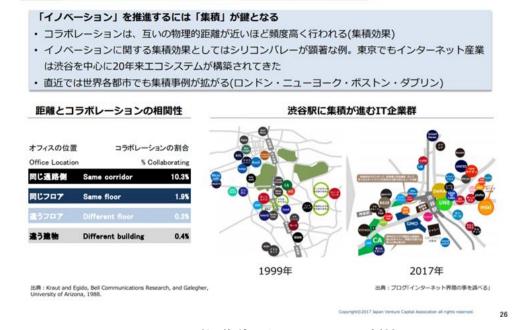
2.集積の重要性



#### 図 23 "都心"を取り囲む環境の変化・更に期待される役割

出所:森記念財団都市戦略研究所「Global Power City Index」での項目を参考に事務局にて作成

\* JVCA



#### 図 24 距離・集積とイノベーションの関係性

出所:国際金融都市・東京のあり方懇談会「フィンテックエコシステム(東京版フィンテックセンター)の形成に向けて」、 仮屋薗聡一氏プレゼン資料

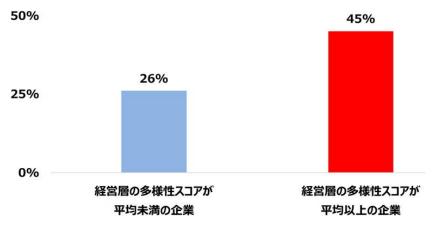


図 25 経営層の多様性が高い企業が売上高全体に占める割合

出所:経済産業省「未来人材会議事務局資料」(2022年)

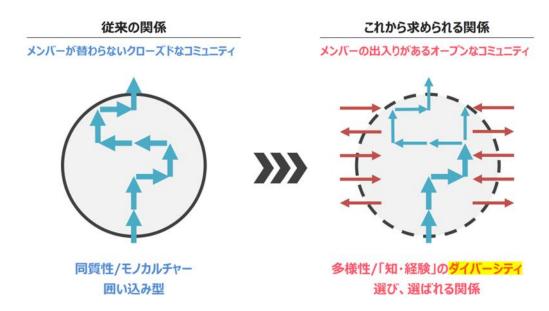


図 26 人材戦略において今後求められる関係「オープンコミュニティ」「多様性」

出所:経済産業省「未来人材会議事務局資料」(2022年)

経済学者リチャード・フロリダによれば、イノベーションの創出には、経済成長の3つのT = Technology(技術)、Talent(才能)、Tolerance(寛容)が1か所で提供されるような集積が必要であり、技術や才能の集積に加えて、これらのネットワーキング・相互作用が活発に進むような寛容性の確保が、経済・人材集積を誘引しイノベーションを起こしている。

技術の集積(経済) × 才能の集積(人材)

包摂・寛容性 (多様性の受け入れ)

> イノベーション 可能性を高める

図 27 イノベーションを創出する要素

出所:経済産業省「イノベーション創出をもたらす集積性について」(2019年)をもとに事務局にて作成,

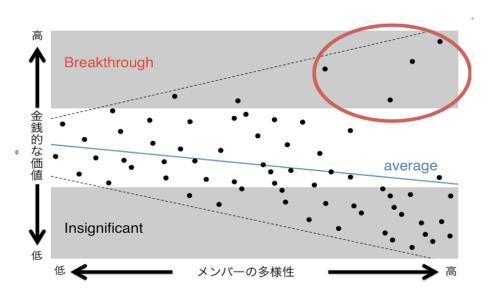


図 28 イノベーションの大きさと多様性

出所:経済産業省「イノベーション創出をもたらす集積性について」(2019年)

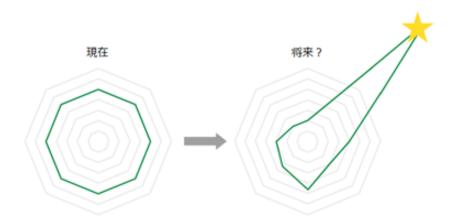
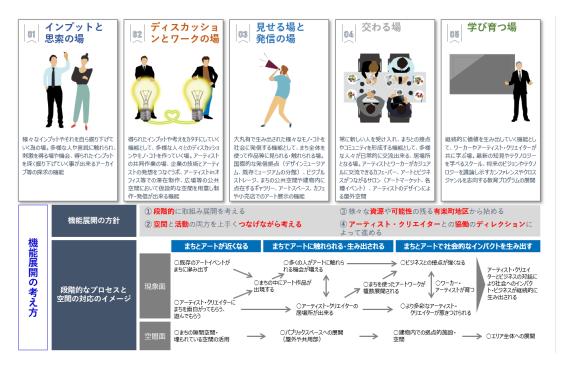


図 29 ダイバーシティ時代に求められる「尖った強み」

出所:ザイマックス総研ホームページ(大久保 幸夫「チームの時代、本社オフィス機能はオープンイノベーションに特化する」)

参老資料

#### 2) アートアーバニズム



#### 図 30 アート×エリアマネジメントの観点からまちに必要な機能

出所:大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会「アートアーバニズムフレームワーク」

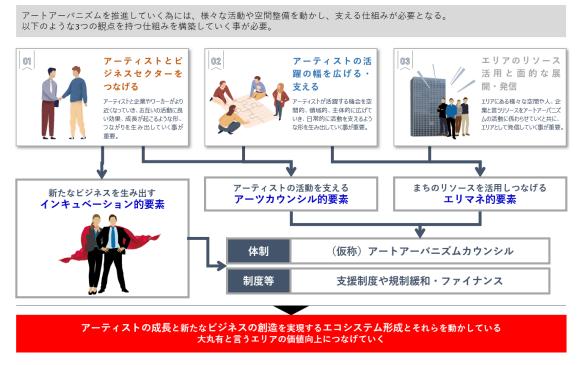


図 31 アートアーバニズムを推進する仕組みの考え方

出所:大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会「アートアーバニズムフレームワーク」

# (7) 人中心のまちづくり一世界の潮流・大丸有地区の取組

#### 1) 海外での取組

バルセロナでは、碁盤目状の街区複数を一つの区画(スーパーブロック)として、まちづくりを推進している。区画内への自動車の進入を制限して安全性を向上させ、市民に用途の在り方を委ねつつ文化的な活動や運動ができる空間を整備しており、地区内のスマート技術により都市活動の検証も実施している。



図 32 バルセロナ スーパーブロック

出所: Forbes Japan ホームページ

ニューヨークでは、2025年までに、自動車用の空間(道路・駐車場)のうち 25%を歩行者用等に 転換することを目指す 25×25 challenge を進めており、市民の安全性向上・気候変動問題対 策・クリエイティビティ増進などを目標としている。





図 33 ニューヨーク 25×25 challenge

出所: NYC25×25 ホームページ

パリでは、大気汚染対策やパリ市民の QOL 向上等を目的として、15 分都市を掲げており、仕事・生活・文化・娯楽等の活動が、徒歩 15 分圏で完結することを志向し、歩道拡幅や自転車道整備を推進している。



図 34 パリ 15 分都市

出所: Forbes Japan ホームページ

#### 2) 大丸有地区での取組



図 35 丸の内仲通り アーバンテラス

出所: DMO 東京丸の内 ホームページ



図 36 丸の内ストリートパーク

出所: Marunouchi Street Park ホームページ

# (8) 立地特性・交通デザイン関連

#### 1) 交通ネットワークの状況

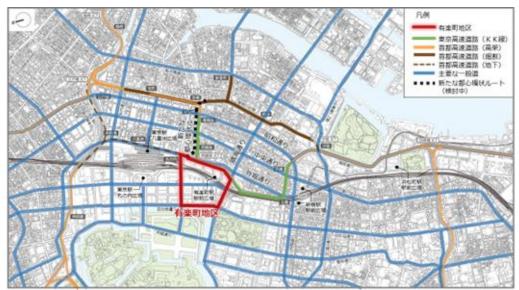


図 37 交通アクセスの現況 (道路)

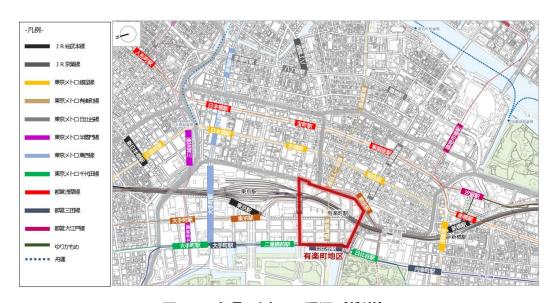


図 38 交通アクセスの現況 (鉄道)



図 39 交通アクセスの現況 (地上の歩行者ネットワーク)

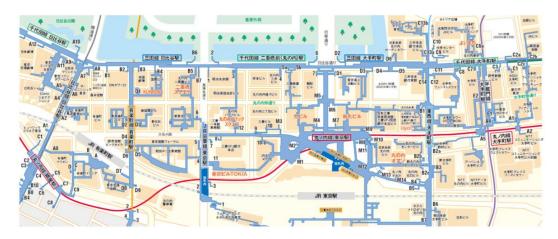


図 40 交通アクセスの現況 (地下の歩行者ネットワーク)

出所: Marunouchi.com ホームページ

## 2) シェアサイクルの状況



図 41 「ちよくる」ポート設置状況

出所:千代田区「千代田都市づくり白書」



図 42 有楽町地区内のシェアサイクル・電動キックボードポートの設置状況

参老資料

#### 4) カーブサイド検討のフレームワーク

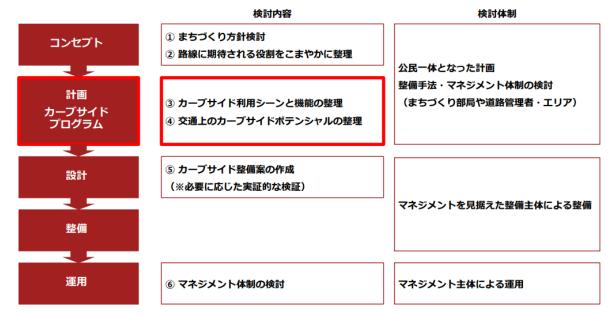


図 43 カーブサイド検討にかかるフレームワーク

出所:大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会 スマートシティ推進委員会、大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会「大丸有スマートシティビジョン 都市のリ・デザイン 大丸有リ・デザインワーキング (交通結節点・カーブサイド等) 取りまとめ」(2022年)

# (9) エリアマネジメントによる空間活用

#### 1) NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会による取組み

丸の内仲通りアーバンテラス等では、大手町・丸の内・有楽町地区懇談会策定の「道路空間活用のご案内」に基づき、道路空間を人々の活動の舞台とする仕組みの窓口を担っているほか、丸の内仲通りを歩行者に開放し、毎日オープンカフェを実施。ワーカーや来街者の憩いの場、様々なイベントを開催する場として親しまれている。

またエリアマネジメント広告の特例に基づくフラッグ広告等による広告事業によるエリアの演出や、東京都の「東京のしゃれた街並みづくり推進条例」に基づく登録まちづくり団体として、エリア内にあるビルの広場(アトリウム)、全 14 街区の公開空地の活用を促し、地域の賑わい向上を図る活動を推進している。



図 44 道路空間活用

出所:大丸有エリアマネジメント協会 ホームページ



図 45 エリアマネジメント広告

出所:大丸有エリアマネジメント協会 ホームページ

● ● ● ● ● ● 参



図 46 公開空地の活用

出所:大丸有エリアマネジメント協会 ホームページ

### 2) 一般社団法人有楽町駅周辺まちづくり協議会の取組み

都市再生推進法人として、有楽町駅周辺地区道路・広場(地上・地下)等の活用を担い、広 く地域活性化に資するイベントや広告事業等の運営を行っている。





図 47 有楽町駅周辺(東口)の活用

出所:有楽町駅周辺まちづくり協議会 ホームページ

